
2. 工事内容

1) 用途別 受注高

- ・住宅は、「一戸建住宅」(2兆5,100億円、対前年度比15.4%増)、「共同住宅」(2兆3,178億円、同21.7%増)の順に多い。
- ・非住宅建築物は、「事務所」(2兆4,984億円、対前年度比13.3%増)、「生産施設(工場、作業場)」(2兆4,172億円、同18.1%増)の順に多い。

2) 用途、構造別 受注高

- ・住宅は、「木造」の「一戸建住宅」(2兆2,489億円、対前年度17.5%増)、「コンクリート系構造」の「共同住宅」(2兆982億円、同22.2%増)の順に多い。
- ・非住宅建築物は、「コンクリート系構造」の「事務所」(1兆6,305億円、対前年度比15.6%増)、「鉄骨造」の「生産施設(工場、作業場)」(1兆6,095億円、同17.3%増)の順に多い。

3) 発注者、工事種類別 受注高

- ・住宅は、「個人」(3兆769億円、対前年度比16.4%増)、「管理組合」(9,538億円、同29.8%増)の順に多い。

このうち、改装・改修工事では、「個人」(2兆2,666億円)、「管理組合」(8,562億円)の順に多く、維持・修理工事では、「個人」(6,584億円)、「民間企業等」(1,244億円)の順に多い。

- ・非住宅建築物は、「民間企業等」(8兆7,992億円、対前年度比17.1%増)、「公共」(2兆3,645億円、同24.8%増)の順に多い。

このうち、改装・改修工事では、「民間企業等」(6兆8,158億円)、「公共」(1兆9,357億円)の順に多く、維持・修理工事では、「民間企業等」(1兆5,462億円)、「公共」(2,999億円)の順に多い。

